

協同学習ワークショップ〈アドバンス〉

－“協同”で学ぶ、“協同”を学ぶ教育実践－

担当者	石田 裕久（南山大学名誉教授） 長濱 文与（三重大学全学共通教育センター准教授）
概要	<p>協同学習では、互いに協力して学習課題に取り組むなかで、「自らの学びが仲間の役に立ち、仲間の学びが自分の役に立つ」経験を通して、教科内容の理解とともに、対人関係をはじめとするさまざまな社会的スキルの育成を図ります。このワークショップでは、クラスを「協同」による主体的な学びの場とするための考え方や技法を、実習しながら学んでいただきます。</p> <p>この協同学習ワークショップはアドバンス・コースです。受講資格は、すでに日本協同教育学会（J A S C E）主催の協同学習ワークショップ「ベーシック」もしくは「基礎講座Ⅰ～Ⅲ」を修了された方とさせていただきます。協同学習法の教育観や具体的な指導法をもっと学びたい方、学級づくりや授業実践に協同学習をとり入れたい方の参加をお待ちしております。</p> <p>このワークショップは2日間にわたりますが、修了者には日本協同教育学会から修了証が出ます。この修了証はより上級の講座への受講資格となります。</p>
日程	2022年11月26日(土)10:00～16:00 11月27日(日)10:00～16:00
定員	32名
参加資格	日本協同教育学会(J A S C E)主催のワークショップ「ベーシック」もしくは「基礎講座Ⅰ～Ⅲ」を修了された方
会場	南山大学 D棟5階 D51教室
受講料	12,650円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 石田 裕久 記</p> <p>協同学習は、自己統制や協調を必要とする課題への取り組み・相互活動を通して、学習者の自立や自律を促す指導論です。〈アドバンス〉は、8月の〈ベーシック〉に続いて3年ぶりの開講でした。折しもコロナの第八波が高まる時期と重なり、参加者は例年の半数以下になりましたが、どなたも取り組みに対する熱意はいつになく高いように見受けられました。</p> <p>アドバンスでは、単なる技法としての協同学習にとどまらず、指導方法論としての協同教育について実習を交えながら学びました。参加された方々からは「具体的かつ体験的であり、明日からの実践に活かしたい」「協同する力は看護教育に必要な不可欠であるため、授業実践に役立てられると思う」「普段あいまいにしていたことを明確にすることができた。一人で考えていたことを他者とアイデアを出し合うことで安心と自信につながった」「教育相談に通じるものがあり、グループの対応が個の対応にもあてはまるので生徒指導への参考になった」などの感想が寄せられました。</p> <p>なお、協同学習ワークショップの開講は、センターの方針により本年度限りとなりました。</p>